

狭山市教育委員会
教育長 向 野 康 雄 様

狭山市立中央中学校
校長 矢 武 直 人

平成28年度 狭山市立中央中学校 学校関係者評価表

※ 学校が行った自己評価の結果及びそれを踏まえた今後の改善方策について評価する。

※ 【評価の目安】

A : よくできている。 (90%以上)

B : 概ねできている。 (85%以上)

C : あまりできていない。 (70%以上)

D : できていない。 (70%未満)

領域	番号	評価項目	自己評価		学校関係者評価委員から 評価(文章表記)
			評価	説明	
学校運営全般	1	学校の重点目標が明確である。	A	・職員会議や毎朝の職集で折に触れて校長・教頭から教職員に指導しています。教職員はほぼ全員理解しています。	保護者アンケートの結果がよいのは教職員の取組みの成果と考えてよい。職員会議や毎朝の職集で指示が徹底され、共通理解・共通行動がとれていると感じている。教職員のコミュニケーションもよくとれている。校内は訪問するたび清掃が行き届いている。施設設備の随所に教職員の手が入っていることが見て取れる。さらに生徒たちの意識向上を図っていただきたい。経年劣化もみられるので教育委員会と連携して改修をすすめていただきたい。また町内会等の協力も得て緑化・除草など教職員の負担軽減も図れるとよい。
	2	児童は、学校生活が楽しいと感じている。	A	学校評価アンケートでは90%が学校は自分たちを成長させていると感じています。	
	3	教職員は、協力して教育活動に取り組んでいる。	A	学校評価では100%の教員が共通理解・共通行動がとれていると回答しています。	
	4	清掃が行き届き、学校がきれいである。	B	清掃は未だ十分とは言えませんが、委員会活動の取組を進め、生徒自身で自主的に黙々と掃除をするように取り組んでいます。	
	5	学校の施設・設備は安全に管理されている。	A	限られた予算の範囲でも優先順位をつけて改修を進める一方、DIYであらゆる場所の改善を図り、使いやすく安全な学校づくりに努めています。	
学習	6	教師は、児童が興味関心のもてる授業、わかりやすい授業を実施している。	A	生徒のアンケート結果ですべての授業も理解できているが9割から8割を超えています。授業力向上シートで自己点検をしながら改善を図っています。	興味をもてる授業の展開が行われている。家でもよく話題にしている。授業参観でも生徒が生き生きと授業を受けている様子がわかる。学力テストの結果も良好なので継続的な指導をお願いしたい。教職員の中堅が不足しているので主任クラスの育成を図ること、若手の育成が必要だと感じる。学級経営等の研修など進めていただきたい。家庭学習の取組みも今後進めていただきたいが、保護者が家庭でやらなければならないことも啓発していく必要があるだろう。学習ボランティアの活用など今後も引き続き進めてほしい。
	7	児童は、落ち着いて学習に取り組んでいる。	A	授業参観はほぼ毎日行われています。若い職員も増えており学級経営に課題が出始めているので管理職からの指導や学年で連携して改善を図っています。	
	8	児童は、基礎的基本的な学力を身につけている。	A	学力調査の結果では本校は、市内で上位に位置し、全国等の平均を超えています。	
	9	児童は、家庭学習の習慣を身につけている。	A	家庭学習を定着するための取り組みを実施し成果をあげています。計画表や家庭学習ノート、自学自習教材、家庭学習の取組みを進めます。	
	10	児童は、英語活動をとおして積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。	A	英語に関する興味関心を向上するために英単語のトレーニングや3年生の朝学習など意欲的に取り組んでいます。学習ボランティアに協力を得て放課後教室のような取り組みを考えています。	
規律ある態度	11	児童は、進んであいさつをしている。	A	自分から進んで挨拶する生徒が増えて来校者や地域からもお褒めの言葉いただいています。生徒会活動等でも自主的に挨拶運動が行われ定着しています。家庭の協力も図っていききたいです。	朝、登校指導をしていてもよく挨拶をしてくる。校内では教職員も生徒も元気づく挨拶をしてくれ、清々しい気持ちになる。言葉遣いだけでなく、考え方などについても指導をお願いしたい。いじめゼロの取組みは素晴らしいと思う。隠れたいじめもあるので、見守りを引き続きお願いしたい。時間や規律、服装など基本的な生活習慣の指導は徹底されている。挨拶・言葉遣い・身だしなみなど先生方が手本を示してくださっているが、家庭の協力、親が手本を示すことが大切だろう。下校時におしやべりに夢中で危ない歩き方もみられるので指導をお願いしたい。
	12	児童は、場に応じた言葉遣いができている。	A	挨拶とともに言葉遣いの改善がみられます。入学当初は慣れない言葉遣いがみられるため今後は小学校との連携を重視しています。	
	13	児童は、時間を守って生活している。	A	チャイムが鳴り終わる前に着席しています。時間通りに集会も進みます。遅刻はほぼありません。落ち着きがない学級もあるので主任や副担任がサポートしています。	
	14	児童は、きまりを守って生活している。	A	問題行動や非行をはたらく生徒はいません。服装の乱れも委員会等でも点検しています。いじめゼロ宣言を策定し、いじめにも取り組ましています。	
	15	教師は、自ら手本となり、規範意識を高めている。	A	朝の立哨、下校指導、清掃指導等すべての教師であたっています。授業のチャイムより前に教室に行きます。先生方は真面目に手本を示しています。	
健康・体力	16	学校は、児童の体力を高めている。	A	体育科を中心に体力向上に取り組む。今年は体力テストにすべて教員であたり、市内でも上位の成果をあげました。部活動でも成果をあげています。	体育の授業に楽しく参加しているようで素晴らしい。健康であることがすべての積極性につながると思う。体力テストの結果も年々上がっているようだが、課題に合わせて取り組みを企画している点は評価できる。一層の体力向上を図ってほしい。薬物乱用防止や性教育など意義深い取組みだった。
	17	児童は、体育や外遊びに意欲的に取り組んでいる。	A	体育については90%の生徒が授業を楽しく取り組んでいます。保健学習や命の学習、食育についても計画的に実施されています。	
	18	児童は、健康を意識した生活をしている。	A	薬物乱用防止教室、救急救命講習、性教育など健康や保健に関する学習を計画的に行っています。	
地域との連携	19	学校は、教育活動に関する様々な情報を積極的に提供している。	A	月1回の学校だより、週1回のホームページ更新の他、さやまっ子緊急メールの活用など情報を広く提供しています。	HPは市内で一番充実している。個人情報もあるが出来るだけ子供たちの様子を知らせてほしい。学校便りの回覧で学校の様子がよくわかる。入間川クリーン作戦など地域の活動に参加していただき感謝している。
	20	学校は、保護者や地域と連携・協力し、教育活動を行っている。	A	PTA、くすの樹会、学校応援団などの団体が積極的に学校に関わってくれています。公民館や集会所、地域会議等の事業にも積極的に参加させています。	